

みんなの掲示板

作品を紹介し
てほしい

発表会をするの
で来てほしい

ボランティア
の参加を呼び
掛けたい



●次回広報：12月25日発行号

●原稿締切日：12月10日（水）午後5時まで

藤里町身体障害者協会 会員募集中！

自分のために、地域のために、私たちと一緒に活動しませんか？

身体障害者協会では、奉仕活動やスポーツを通して、障害者福祉の向上を目指しています。

【お問い合わせ先】

藤里町身体障害者協会 小森 正直

☎88-8083（こみっと共同事務所）

掲載記事を募集します！

広報ふじさとでは、広報手段を持っていない団体やサークル、町民のみなさんが行う文化・学習・スポーツ・まちづくりなどの様々な催しや活動を紹介します。

ぜひ、ご利用くださるようお知らせします。
※政治、宗教、営利目的のものは掲載できません。
詳細については、下記までお問い合わせください。

【申込み・問い合わせ先】

藤里町総務課総務係（広報担当）

☎79-2111 FAX79-2293

藤里町手をつなぐ育成会 会員募集中！

藤里町手をつなぐ育成会では会員を募集しております。

育成会は、知的障害のある人たちを支える、家族や支援者の会です。

会費は年額千円で、障害者制度の研修や情報交換する家族交流会などを実施しております。

知的障害のある人たちが、将来にわたり安心して生活できるような環境をめざして、まずは一緒に活動しませんか？

【お問い合わせ先】

藤里町手をつなぐ育成会 事務局

（藤里町社会福祉協議会内 担当：菊地（弘））



11月7日、地区の家々の冬囲いの準備に行きました。
こちらの冬を経験するのは初めてですが、特に北部地区の雪は多く降るため、家によってはドリルを使って窓に鉄板をつけます。ほとんどの家は長細い木の板をセットするフックに掛けて、雪の重さで窓が割れないようにセットしています。

十六貫トンネルを通り過ぎると、北部地区はもう雪が積もっています。
11月はまだ何回か山に入る必要があるのですが、雪に埋もれないように家に置いてある「かんじき」を使い、活動しています。

11月4日、地区の市川博之さんの家にお邪魔して、藁を貰いました。「藁が雨風に晒されると痛んでしまい、青々としたきれいな色を失ってしまうため、チャンと小屋に保管しないといけない」という話を聞き、伝統工芸品を教えていただく石田さんの倉庫に保管しています。藁集めに協力してくださった石田さん、市川さん、小林さん、ありがとうございます。

藤里町地域おこし協力隊の鈴木誠紘（まことひろ）です。
今月の活動でもいろいろとありました。
11月3日、ブナの森マラソンでは地区の皆さんと一緒に店を出しました。北部地区では五目御飯の握り飯・漬物・郷土料理のきのこ汁を出しました。きのこ汁は1杯300円。きのこ汁をかうと、握り飯と漬物はタダでプレゼントしました。マラソンで疲れて帰ってきたランナーの方々においしく食べていただきました。



地域おこし協力隊日誌②